

HTLV-1感染者分布の変化

九州、沖縄など西日本に多いとされてきたHTLV-1感染者は、大都市圏への人口の移動によって大都市圏を中心に非浸潤地域へ分布が拡散している



厚生労働科学研究「本邦におけるHTLV-1感染及び関連疾患の実態調査と総合対策」(研究代表者 山口一成)
平成20年度報告書

1988年
→2007年

地域	キャリア(推定)	地域別%
関東	128,300	10.8
九州・沖縄	607,300	50.9

平成2年度厚生省成人T細胞白血病の母児感染防止に関する研究 ATL及びHTLV-1の疫学研究
田島和雄ほか より改変



地域	キャリア(推定)	地域別%
関東	190,600	17.3
九州・沖縄	492,500	41.4

厚生労働科学研究「本邦におけるHTLV-1感染及び関連疾患の実態調査と総合対策」(研究代表者 山口一成)
初回献血者でのHTLV-1陽性率から推定した全国のHTLV-1キャリアの現状 佐竹正博より改変 (平成18、19年)

近畿地区 20.3%

「HTLV-1情報サービス」ウェブサイト

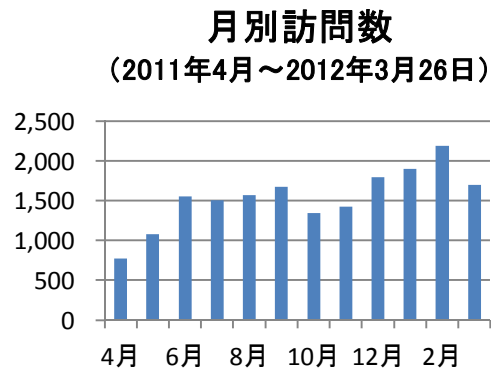


厚生労働科学研究「HTLV-1キャリアに対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進」(研究代表者 内丸薫)で運営しているウェブサイトではHTLV-1および関連疾患の情報、対応可能施設検索、臨床試験検索などを提供している。

利用者所在地	訪問数	割合
東京都	12,847	31.9%
大阪府	3,414	8.5%
福岡県	2,545	6.3%
神奈川県	1,918	4.8%
愛知県	1,415	3.5%

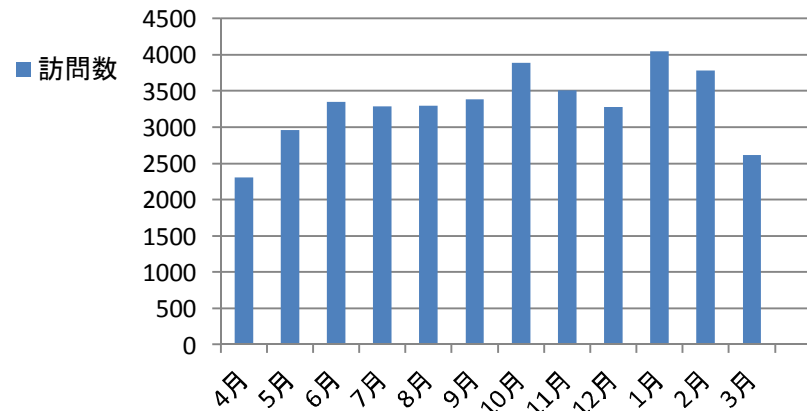
2012年 アクセストップ 5

<http://www.htlv1joho.org/>



合計 18,487 アクセス

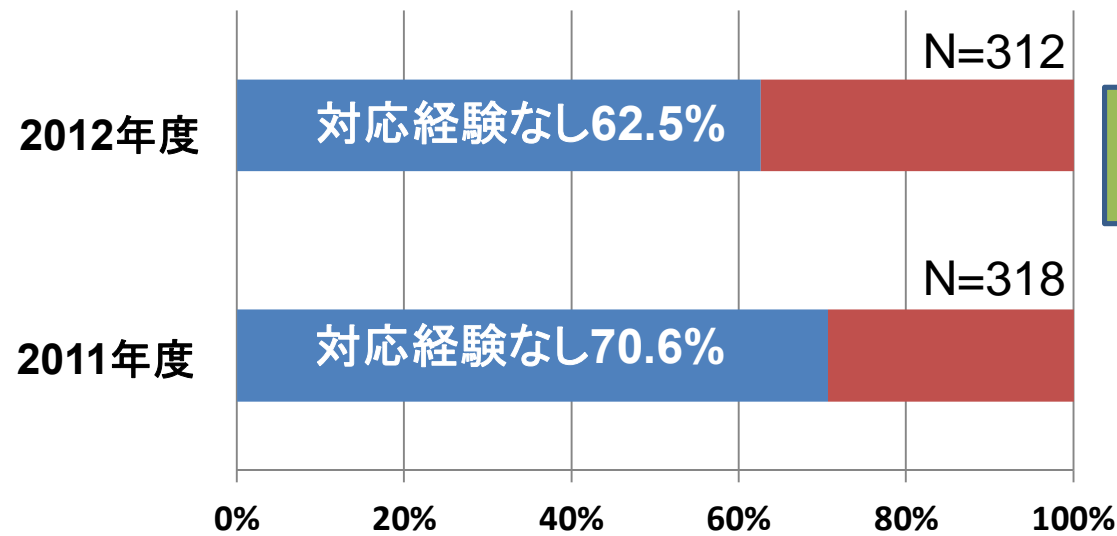
月別訪問数
(2012年4月～2013年3月)



合計 40,110 アクセス

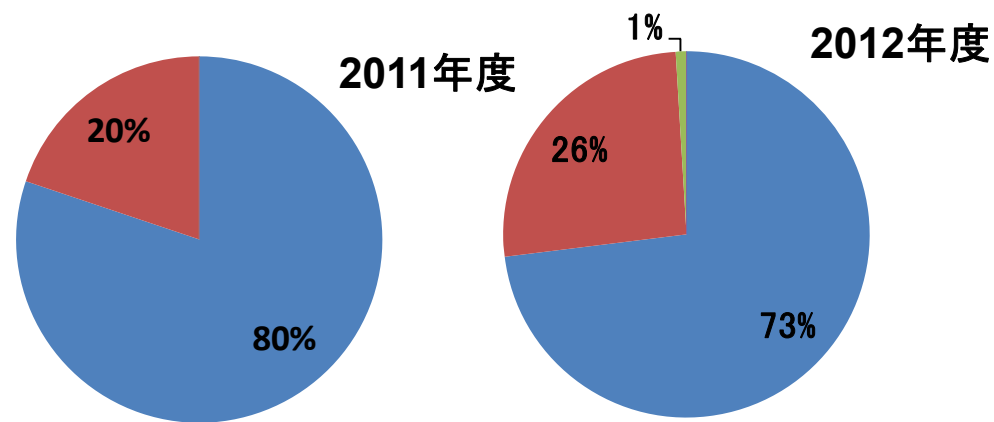
同班
平成24年度報告書

保健所の現状と活性化への課題



保健所における
キャリア対応

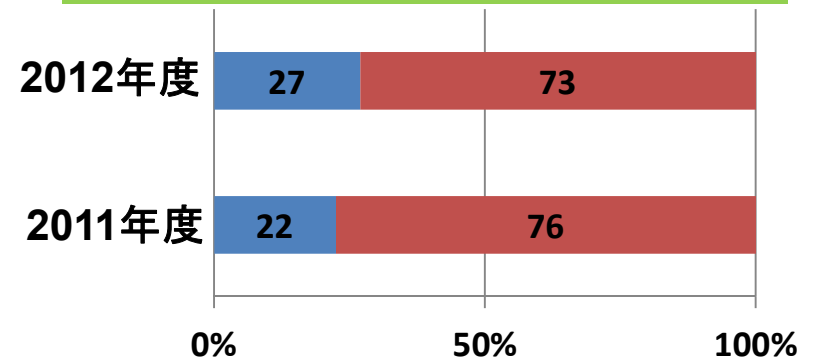
厚生労働科学研究「HTLV-1キャリアに対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進」
(研究代表者 内丸 薫)平成24年度報告書



- 0人
- 3人未満
- 3人以上10人未満

保健所における1か月
あたり相談件数

HTLV-1/ATL患者への対応の広報



- 広報活動あり
- 広報活動なし

がん診療連携拠点病院 がん相談支援センターの現状と活性化への課題

現状では、十分に機能しているとはいいにくく、今後周知と活性化が必要

●患者会を介したATL 患者対象調査 n=28

がん診療連携拠点病院(がん診療連携拠点病院)に相談支援センターがあるのを知っていますか。

選択項目	回答件数	回答率
知っている	7	25%
知らない	19	68%

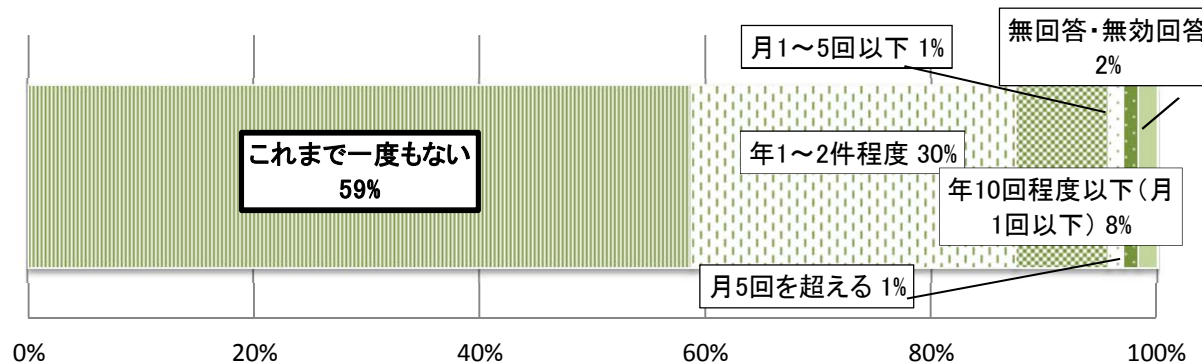
相談支援センターではATLについても相談にのってくれるのを知っていますか

選択項目	回答件数	回答率
知っている	5	18%
知らない	21	75%

厚生労働科学研究「HTLV-1キャリアに対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進」
(研究代表者 内丸 薫)
2013未発表データ

●がん診療連携拠点病院相談支援センターでの対応の実態調査 n=246

最近1年間におけるATL患者、HTLV-1キャリアに対する相談件数



厚生労働科学研究「HTLV-1キャリアに対する相談機能の強化と正しい知識の普及の促進」(研究代表者 内丸 薫)
平成24年度報告書 渡邊清高による

東大医科研HTLV-1キャリア専門外来受診者の相談内容 (重複あり)(2004年4月～2012年3月)

(人)

